

協議会の設置

1. 背景等

- 安倍政権の重要課題の一つである「すべての女性が輝く社会づくり」の施策を取りまとめた「すべての女性が輝く政策パッケージ」では、誰もが安心して使える安全で清潔なトイレや授乳スペースなどの公共施設等、快適に過ごせる公共の空間づくりについて検討する旨明記されている。【参考資料 1、2 参照】
- また、有村女性活躍担当大臣の下に設置された「暮らしの質」向上検討会（以下「検討会」という。）において、女性の視点からの公共空間におけるトイレや授乳・おむつ替えスペース等の設置について検討が進められており、去る5月25日に提言がとりまとめられ、公表された。【参考資料 3、4 参照】
- この中では、行列解消の観点から男女別トイレの設置数（男女の待ち時間の均等化）や、今後女性の活躍が期待される分野における女性用トイレや観光地におけるトイレの充実などについて検討することが求められている。
- このような政府の動きの中、多くの公共空間を所管する国土交通省においても、本年3月に、一部の関係事業者（道路、鉄道、航空）を集めた「トイレの質の向上に関する意見交換会」（以下「意見交換会」という。）を先行的に実施し、各事業者のこれまでの取り組みや課題等について意見交換を実施した。
- 今般、検討会の提言において、関係者を集めた協議会を設置するなどし、検討を進めることとされたことなどを受けて、意見交換会メンバーに、建設業や物流業、観光などの関係者も加えた「女性が輝く社会づくりにつながるトイレ等の環境整備・利用のあり方に関する協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、更に具体的な検討を進めることとする。

2. 協議会の概要

(1) メンバー

- 協議会は、学識経験者等、子育て等関連団体、施設設置管理者等団体、地方公共団体、関係行政機関の実務者により構成する。【資料 1 参照】
- 協議会の事務局は、国土交通省総合政策局安心生活政策課が担う。

(2) 検討テーマ

- 意見交換会での事業者ヒアリングで得られた各項目なども参考に、以下の内容について検討を予定している。
 - ✓ 女性トイレの行列解消（男女待ち時間の均等化等）や快適性・清潔性の向上
 - ✓ 女性の活躍が期待される分野（トラガール、建設業で活躍する女性等）のト

イレの充実

- ✓ 観光地におけるトイレ等の充実（清潔性、分かりやすさ等）
- ✓ 授乳・おむつ替えスペースの設置 等

（３）想定スケジュール（案）

- 協議会は、今回を含めて年度内に３回程度開催する。なお、協議会の下にワーキンググループを設置し、検討を行うこととする。
- トイレ等の整備・利用に関する取組の方向性を整理し、平成２７年度末を目途にとりまとめを行い、公表することとする。
- あわせて、関係者への要請活動やシンポジウム、キャンペーンなどの啓発活動についても検討する。
- 検討の大まかなスケジュールは、以下のとおりである。

時 期	協議会（検討内容）
平成 27 年 6 月	第 1 回 協 議 会 （6/12） ✓ 取組の現状について ✓ 今後の検討について
7 月	↑ (WGによる検討) ↓
8 月	
9 月	
10 月	
11 月	
12 月	
~	第 2 回 協 議 会
平成 28 年	✓ とりまとめ骨子（案）について
1 月	↑↓ (WGによる検討)
2 月	
3 月	第 3 回 協 議 会 ✓ 協議会とりまとめについて ✓ 関係者への周知・啓発活動等について ○とりまとめの公表 ○周知・啓発活動等の実施

（注）上記の検討内容、回数、日程等については、今後の状況に応じて変更があり得る。